

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資/海外/資産複合								
信託期間	2007年7月31日から無期限です。								
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の株式、公社債および不動産投資信託証券（一般社団法人投資信託協会規則に定める不動産投資信託証券をいいます。以下同じ。）に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。								
主要投資対象	アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]	アジア好配当株マザーファンド受益証券、アジア債券マザーファンド受益証券およびアジアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。							
	アジア好配当株マザーファンド	日本を除くアジア諸国の株式（DR [帰国証券]を含みます。）のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りか期待できる銘柄を主要投資対象とします。							
	アジア債券マザーファンド	日本を除くアジア諸国の政府、政府機関および企業等が発行する公社債を主要投資対象とします。							
	アジアREITマザーファンド	日本を除くアジア諸国の外国金融商品市場に上場（これに準ずるものおよび上場予定を含みます。）している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。							
運用方法	アジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（リート）へ分散投資を行います。 ※日本およびオセアニアは除きます。（以下同じ。） 外債建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 各資産への投資は、各マザーファンドを通じて行い、マザーファンド受益証券への投資比率は、高位を維持することを基本とします。 アジア好配当株マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに委託します。 アジア債券マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ビーに委託します。なお、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ビーは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（債券等の取引執行の一部）を、子会社であるルーミス・セイレス・インベストメンツ・アジア・ピー・ティー・イー・リミテッドに再委託します。 アジアREITマザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をマッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに委託します。なお、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（REIT等の投資判断の一部）を、グループ会社であるマッコーリー・ファンズ・マネジメント（香港）リミテッドに再委託します。								
	組入制限	<table border="1"> <tr> <td>アジア3資産ファンド</td> <td>株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外債建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジア好配当株マザーファンド</td> <td>株式への投資割合には、制限を設けません。 外債建資産への投資割合には、制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジア債券マザーファンド</td> <td>外債建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</td> </tr> <tr> <td>アジアREITマザーファンド</td> <td>同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外債建資産への投資割合には制限を設けません。</td> </tr> </table>	アジア3資産ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外債建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	アジア好配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外債建資産への投資割合には、制限を設けません。	アジア債券マザーファンド	外債建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。	アジアREITマザーファンド
アジア3資産ファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の60%以下とします。 外債建資産への実質投資割合には、制限を設けません。								
アジア好配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外債建資産への投資割合には、制限を設けません。								
アジア債券マザーファンド	外債建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券への投資割合には制限を設けません。								
アジアREITマザーファンド	同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外債建資産への投資割合には制限を設けません。								
分配方針	<p>&lt;分配コース&gt; 第3期以降、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。以下同じ。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として利子・配当収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。 毎年2月、5月、8月および11月の決算時には、基準価額の水準ならびに分配対象額等を勘案し、売買益等を上記で定める額に加え分配することを目指します。</p> <p>&lt;資産形成コース&gt; 毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。</p>								

## 運用報告書 (全体版)

### アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

愛称：アジアンスイーツ

<分配コース>	第31作定期	第180期	2022年8月15日
		第181期	2022年9月15日
		第182期	2022年10月17日
		第183期	2022年11月15日
		第184期	2022年12月15日
<資産形成コース>	第31期	第185期	2023年1月16日
		決算日	2023年1月16日

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「アジア3資産ファンド 分配コース」、「アジア3資産ファンド 資産形成コース」は、2023年1月16日にそれぞれ第31作定期（第180期から第185期まで）、第31期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

## ■最近5作成期の運用実績

### ■アジア3資産ファンド 分配コース

作成期	決算期	基準価額			MSCI AC アジア指数		J.P.モルガン・アジア・クレジット・インデックス		S&PシンガポールREITインデックス		S & P 香港REITインデックス		株式組入比率	債券組入比率	投資信託受益証券・投資証券組入比率	純資産総額
		(分配額)	税込み分配金	期中騰落率	(除く日本・円ベース)	期中騰落率	(除く日本・為替ノーマヘッジ・円ベース)	期中騰落率	(トータルリターン・円ベース)	期中騰落率	(トータルリターン・円ベース)	期中騰落率				
第27作成期	156期(2020年8月17日)	8,841	30	2.2	625.75	2.3	233.70	1.3	805.97	2.5	732.35	△0.9	38.8	37.9	19.2	百万円1,708
	157期(2020年9月15日)	8,768	30	△0.5	629.24	0.6	232.19	△0.6	817.07	1.4	738.52	0.8	39.4	37.1	19.2	1,688
	158期(2020年10月15日)	8,804	30	0.8	648.85	3.1	230.62	△0.7	809.70	△0.9	710.32	△3.8	38.9	36.3	19.2	1,688
	159期(2020年11月16日)	8,846	30	0.8	674.22	3.9	230.45	△0.1	798.53	△1.4	778.61	9.6	39.7	38.3	19.0	1,687
	160期(2020年12月15日)	8,995	30	2.0	698.29	3.6	230.91	0.2	831.12	4.1	802.05	3.0	37.6	36.9	19.6	1,696
第28作成期	161期(2021年1月15日)	9,293	30	3.6	767.26	9.9	229.67	△0.5	859.53	3.4	813.10	1.4	39.6	35.2	19.9	1,738
	162期(2021年2月15日)	9,493	30	2.5	815.89	6.3	233.91	1.8	856.50	△0.4	789.56	△2.9	40.1	36.3	19.1	1,762
	163期(2021年3月15日)	9,550	30	0.9	795.22	△2.5	239.40	2.3	856.90	0.0	870.17	10.2	39.1	38.4	19.4	1,765
	164期(2021年4月15日)	9,606	30	0.9	787.03	△1.0	238.83	△0.2	905.51	5.7	901.53	3.6	38.9	35.7	20.0	1,756
	165期(2021年5月17日)	9,372	30	△2.1	763.95	△2.9	241.39	1.1	863.52	△4.6	896.75	△0.5	38.0	39.3	19.8	1,698
第29作成期	166期(2021年6月15日)	9,693	30	3.7	807.53	5.7	244.65	1.4	917.56	6.3	947.94	5.7	38.2	37.6	19.6	1,743
	167期(2021年7月15日)	9,529	30	△1.4	784.01	△2.9	245.03	0.2	922.78	0.6	936.82	△1.2	38.1	38.3	19.2	1,707
	168期(2021年8月16日)	9,362	30	△1.4	742.70	△5.3	244.17	△0.4	921.29	△0.2	920.03	△1.8	37.9	38.7	19.4	1,665
	169期(2021年9月15日)	9,367	30	0.4	750.14	1.0	244.82	0.3	913.05	△0.9	877.50	△4.6	38.3	39.1	19.0	1,660
	170期(2021年10月15日)	9,380	30	0.5	754.88	0.6	245.37	0.2	944.79	3.5	884.65	0.8	38.4	38.0	19.8	1,647
第30作成期	171期(2021年11月15日)	9,478	30	1.4	772.75	2.4	247.12	0.7	959.50	1.6	928.88	5.0	37.9	38.5	19.9	1,628
	172期(2021年12月15日)	9,323	30	△1.3	735.92	△4.8	247.55	0.2	921.20	△4.0	891.52	△4.0	37.3	38.6	19.2	1,596
	173期(2022年1月17日)	9,369	30	0.8	753.38	2.4	241.64	△2.4	922.52	0.1	896.30	0.5	37.9	37.6	19.0	1,604
	174期(2022年2月15日)	9,275	30	△0.7	736.12	△2.3	242.88	0.5	923.89	0.1	900.50	0.5	37.2	37.9	19.1	1,589
	175期(2022年3月15日)	8,856	30	△4.2	652.84	△11.3	236.97	△2.4	952.31	3.1	874.64	△2.9	35.7	37.9	20.1	1,517
第31作成期	176期(2022年4月15日)	9,597	30	8.7	733.62	12.4	253.32	6.9	1,056.11	10.9	974.91	11.5	36.1	38.4	20.7	1,639
	177期(2022年5月16日)	9,299	30	△2.8	683.08	△6.9	254.75	0.6	1,010.71	△4.3	1,006.10	3.2	36.5	38.9	19.3	1,574
	178期(2022年6月15日)	9,523	30	2.7	730.67	7.0	261.08	2.5	1,035.48	2.5	1,047.03	4.1	37.6	38.5	19.4	1,604
	179期(2022年7月15日)	9,427	30	△0.7	726.62	△0.6	266.51	2.1	1,070.52	3.4	1,042.42	△0.4	36.2	38.1	19.3	1,580
	180期(2022年8月15日)	9,284	30	△1.2	718.13	△1.2	259.54	△2.6	1,105.07	3.2	1,026.95	△1.5	36.7	36.1	19.7	1,553
第31作成期	181期(2022年9月15日)	9,661	30	4.4	724.97	1.0	273.53	5.4	1,118.29	1.2	1,017.31	△0.9	36.4	37.4	19.3	1,605
	182期(2022年10月17日)	9,112	30	△5.4	666.24	△8.1	272.79	△0.3	998.86	△10.7	879.77	△13.5	35.8	38.7	18.2	1,514
	183期(2022年11月15日)	8,948	30	△1.5	688.96	3.4	259.75	△4.8	1,041.07	4.2	887.80	0.9	37.1	35.9	18.9	1,488
	184期(2022年12月15日)	9,133	30	2.4	705.49	2.4	262.27	1.0	1,017.32	△2.3	920.18	3.6	37.2	35.8	18.5	1,517
	185期(2023年1月16日)	8,968	30	△1.5	701.21	△0.6	252.54	△3.7	977.37	△3.9	935.83	1.7	38.0	38.0	18.7	1,478

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。各指数は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数を記載しています（以下同じ）。

(注4) 各指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注5) MSCI AC アジア指数（除く日本・円ベース）は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています（以下同じ）。

(注6) J.P.モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーマヘッジ・円ベース）は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します（以下同じ）。

(注7) S & PシンガポールREITインデックス（トータルリターン・円ベース）およびS & P香港REITインデックス（トータルリターン・円ベース）は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、同指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません（以下同じ）。

(注8) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

## ■過去6ヶ月間の基準価額と市況の推移

### ■アジア3資産ファンド 分配コース

決算期	年 月 日	基準価額		MSCI AC アジア 指数		JPMorgan・アジア・ クレジット・インデックス		S & Pシンガポール REITインデックス		S & P 香 港 REITインデックス		株 式 組入比率	債 券 組入比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
		騰落率		(除く日本・ 円ベース)	騰落率	(除く日本・ 為替ノー ヘッジ・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率			
第180期	(期 首) 2022年7月15日	円	%		%		%		%		%	%	%	%
	7月末	9,427	-	726.62	-	266.51	-	1,070.52	-	1,042.42	-	36.2	38.1	19.3
	(期 末) 2022年8月15日	9,354	△0.8	716.36	△1.4	260.35	△2.3	1,090.11	1.8	1,020.52	△2.1	36.2	36.5	19.7
第181期	(期 首) 2022年8月15日													
	8月末	9,314	△1.2	718.13	△1.2	259.54	△2.6	1,105.07	3.2	1,026.95	△1.5	36.7	36.1	19.7
	(期 末) 2022年9月15日	9,284	-	718.13	-	259.54	-	1,105.07	-	1,026.95	-	36.7	36.1	19.7
第182期	(期 首) 2022年9月15日													
	9月末	9,501	2.3	729.18	1.5	269.96	4.0	1,095.01	△0.9	993.55	△3.3	36.6	37.0	19.1
	(期 末) 2022年10月17日	9,691	4.4	724.97	1.0	273.53	5.4	1,118.29	1.2	1,017.31	△0.9	36.4	37.4	19.3
第183期	(期 首) 2022年10月17日													
	10月末	9,661	-	724.97	-	273.53	-	1,118.29	-	1,017.31	-	36.4	37.4	19.3
	(期 末) 2022年11月15日	9,139	△5.4	662.93	△8.6	269.38	△1.5	1,006.29	△10.0	900.53	△11.5	35.7	38.7	18.5
第184期	(期 首) 2022年11月15日													
	11月末	9,142	△5.4	666.24	△8.1	272.79	△0.3	998.86	△10.7	879.77	△13.5	35.8	38.7	18.2
	(期 末) 2022年12月15日	9,112	-	666.24	-	272.79	-	998.86	-	879.77	-	35.8	38.7	18.2
第185期	(期 首) 2022年12月15日													
	12月末	8,860	△2.8	635.66	△4.6	266.85	△2.2	1,008.97	1.0	824.99	△6.2	35.1	37.7	18.6
	(期 末) 2023年1月16日	8,978	△1.5	688.96	3.4	259.75	△4.8	1,041.07	4.2	887.80	0.9	37.1	35.9	18.9
第186期	(期 首) 2023年1月16日													
	1月16日	8,948	-	688.96	-	259.75	-	1,041.07	-	887.80	-	37.1	35.9	18.9
	(期 末) 2023年2月15日	9,074	1.4	694.11	0.7	262.64	1.1	1,019.57	△2.1	867.18	△2.3	37.2	36.4	18.2
第187期	(期 首) 2023年2月15日													
	2月15日	9,163	2.4	705.49	2.4	262.27	1.0	1,017.32	△2.3	920.18	3.6	37.2	35.8	18.5
	(期 末) 2023年3月15日	9,133	-	705.49	-	262.27	-	1,017.32	-	920.18	-	37.2	35.8	18.5
第188期	(期 首) 2023年3月15日													
	3月15日	8,850	△3.1	678.80	△3.8	257.29	△1.9	989.90	△2.7	910.24	△1.1	37.1	36.1	18.7
	(期 末) 2023年4月15日	8,998	△1.5	701.21	△0.6	252.54	△3.7	977.37	△3.9	935.83	1.7	38.0	38.0	18.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■最近5期の運用実績

### ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

決算期	基準価額			MSCI AC アジア指数		JPMorgan・アジア・クレジット・インデックス		S&Pシンガポール REITインデックス		S & P 香港 REITインデックス		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配) 税込み 分配金	期中 騰落率	%	(除く日本・ 円ベース)	期中 騰落率	(除く日本・ 為替ノー ヘッジ・ 円ベース)	期中 騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	期中 騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	期中 騰落率				
27期(2021年1月15日)	円 13,132	円 140	% 9.2	767.26	25.4	229.67	△0.4	859.53	9.3	813.10	10.0	40.2	35.7	19.4	百万円 1,349
28期(2021年7月15日)	13,585	140	4.5	784.01	2.2	245.03	6.7	922.78	7.4	936.82	15.2	38.0	38.4	19.2	1,344
29期(2022年1月17日)	13,534	80	0.2	753.38	△3.9	241.64	△1.4	922.52	△0.0	896.30	△4.3	37.7	37.6	19.0	1,284
30期(2022年7月15日)	13,744	130	2.5	726.62	△3.6	266.51	10.3	1,070.52	16.0	1,042.42	16.3	36.1	38.4	19.5	1,290
31期(2023年1月16日)	13,235	100	△3.0	701.21	△3.5	252.54	△5.2	977.37	△8.7	935.83	△10.2	38.2	38.3	18.4	1,230

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。各指数は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数を記載しています(以下同じ)。

(注4) 各指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております(以下同じ)。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

### ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

年月日	基準価額		MSCI AC アジア指数		JPMorgan・アジア・クレジット・インデックス		S&Pシンガポール REITインデックス		S & P 香港 REITインデックス		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
	騰落率	%	(除く日本・ 円ベース)	騰落率	(除く日本・ 為替ノー ヘッジ・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率	(トータル リターン・ 円ベース)	騰落率			
(期首) 2022年7月15日	円 13,744	% -	726.62	% -	266.51	% -	1,070.52	% -	1,042.42	% -	36.1	38.4	19.5
7月末	13,636	△0.8	716.36	△1.4	260.35	△2.3	1,090.11	1.8	1,020.52	△2.1	35.8	36.6	19.7
8月末	13,893	1.1	729.18	0.4	269.96	1.3	1,095.01	2.3	993.55	△4.7	36.0	36.8	19.0
9月末	13,414	△2.4	662.93	△8.8	269.38	1.1	1,006.29	△6.0	900.53	△13.6	34.8	38.3	18.3
10月末	13,053	△5.0	635.66	△12.5	266.85	0.1	1,008.97	△5.7	824.99	△20.9	34.2	37.3	18.3
11月末	13,405	△2.5	694.11	△4.5	262.64	△1.5	1,019.57	△4.8	867.18	△16.8	36.5	36.3	18.0
12月末	13,122	△4.5	678.80	△6.6	257.29	△3.5	989.90	△7.5	910.24	△12.7	36.1	36.1	18.4
(期末) 2023年1月16日	13,335	△3.0	701.21	△3.5	252.54	△5.2	977.37	△8.7	935.83	△10.2	38.2	38.3	18.4

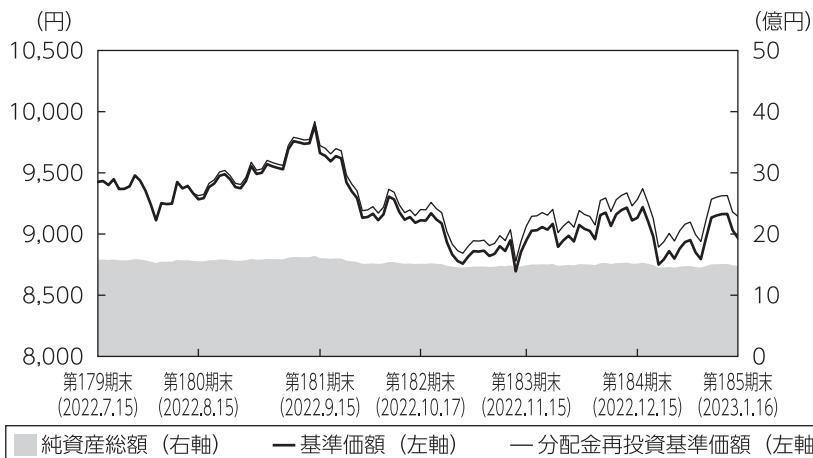
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」、「投資信託受益証券、投資証券組入比率」は実質比率を記載しております。

## ■第180期～第185期の運用経過（2022年7月16日から2023年1月16日まで）

### ■ アジア3資産ファンド 分配コース

#### 基準価額等の推移



第180期首： 9,427円

第185期末： 8,968円  
(既払分配金180円)

騰落率：  $\triangle 3.0\%$   
(分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

(注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

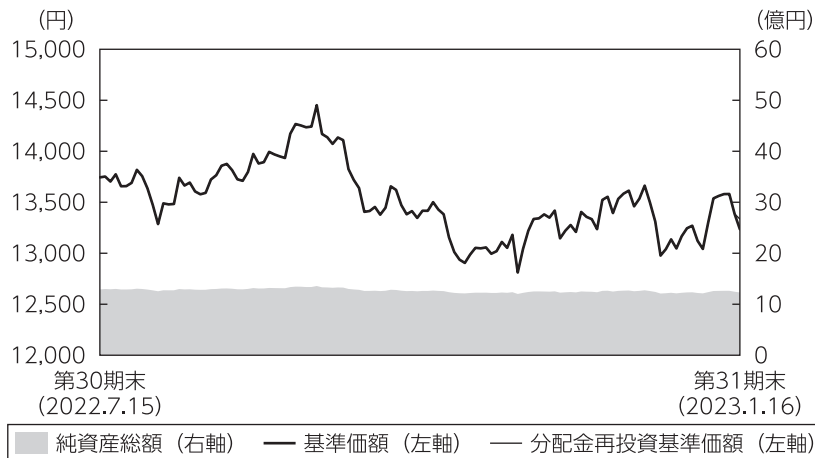
#### 基準価額の主な変動要因

主として、日本を除くアジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（REIT）へ、ほぼ基本配分比率に沿って投資を行った結果、為替市場で米ドルが対円で下落したことなどから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は下落しました。

#### 【組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率】

組入マザーファンド	騰落率
アジア好配当株マザーファンド	$\triangle 0.5\%$
アジア債券マザーファンド	$\triangle 1.3\%$
アジアREITマザーファンド	$\triangle 7.8\%$

## ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

## 基準価額の主な変動要因

主として、日本を除くアジア諸国の株式、公社債および不動産投資信託証券（REIT）へ、ほぼ基本配分比率に沿って投資を行った結果、為替市場で米ドルが対円で下落したことなどから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は下落しました。

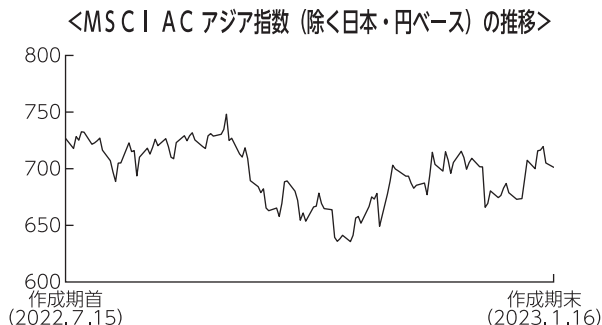
### 【組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率】

組入マザーファンド	騰落率
アジア好配当株マザーファンド	△0.5%
アジア債券マザーファンド	△1.3%
アジアREITマザーファンド	△7.8%

## ■ アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

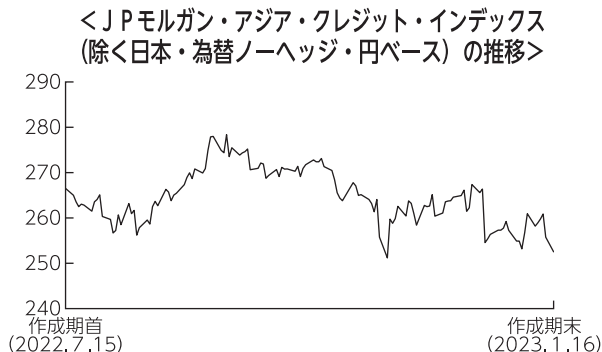
### 投資環境

#### ● アジア株式市況



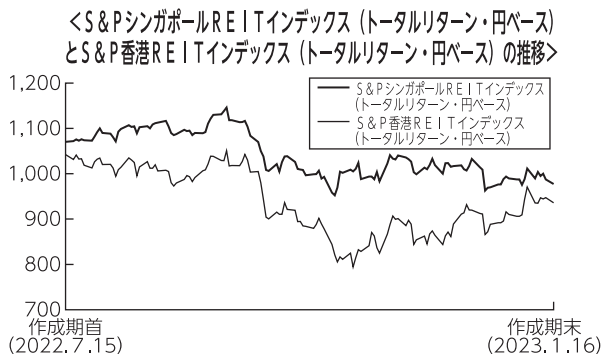
アジアの米ドル建て株式市場は上昇しました。作成期初は米国の金融政策に対する思惑に左右され、上値の重い展開となりました。その後、米国の積極的な利上げ観測や世界的な景気減速見通しに加え、中国共産党大会を受けて中国の政治・経済・地政学リスクが改めて意識され、下落しました。作成期末にかけては、中国がゼロコロナ政策や不動産規制を緩和したこと、米国の利上げペース減速見通しなどが支援材料となり、上昇しました。

#### ● アジア債券市況



アジアの米ドル建て債券市場は、上昇しました。作成期初から9月初旬まで底堅い動きをした後、9月半ばから11月初旬にかけて、F R B (米連邦準備理事会) がインフレ抑制を最優先させる姿勢を示したことを受けて景気後退懸念が高まり、債券価格は下落しました。11月半ばから作成期末にかけて、米国のC P I (消費者物価指数) が予想を下回ったことを受け、F R Bの利上げペース緩和期待が強まったことから、債券価格は上昇しました。

## ●アジアREIT市況



アジアREIT市場は僅かに下落しました。作成期初は世界的な景気後退懸念から欧米の長期金利が低下し上昇する場面もありましたが、各国中央銀行がタカ派スタンスを強め金融引き締めを継続したことや中国で住宅ローン返済のボイコットなどの情勢不安が嫌気され軟調な動きとなりました。その後中国当局がゼロコロナ政策の転換や不動産支援策を実施したこと、欧米でインフレ鈍化期待から長期金利が低下したことなどが好感され下げ幅を縮小しました。

## ●為替市況

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。FRB(米連邦準備理事会)による利上げペースの鈍化が意識されたことや、日本銀行が10年国債利回りの許容変動幅を拡大したことを受け、日米金利差縮小が意識されたことなどが下落要因となりました。

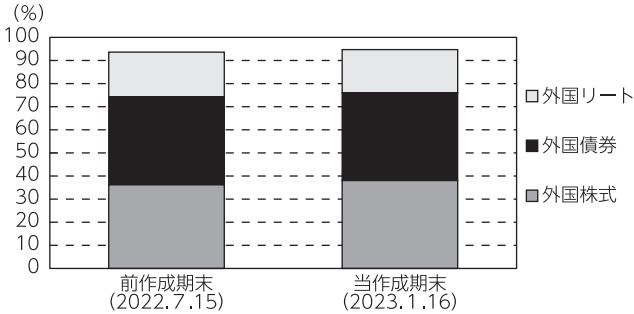


## ポートフォリオについて

### ●アジア3資産ファンド 分配コース

各マザーファンドの組入比率は、アジア好配当株マザーファンド40%程度、アジア債券マザーファンド40%程度、アジアREITマザーファンド20%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

#### <資産別組入比率の推移>

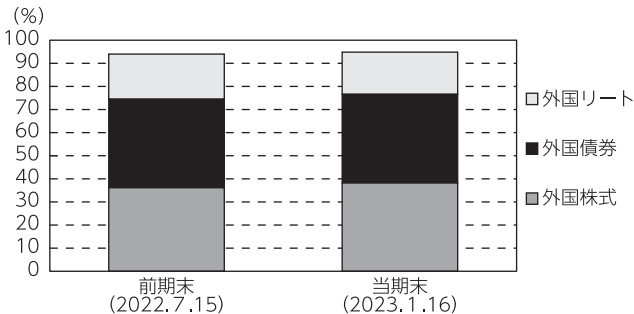


(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

### ●アジア3資産ファンド 資産形成コース

各マザーファンドの組入比率は、アジア好配当株マザーファンド40%程度、アジア債券マザーファンド40%程度、アジアREITマザーファンド20%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

#### <資産別組入比率の推移>



(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

## ●アジア好配当株マザーファンド

業種別では、台湾・韓国の情報技術、中国・東南アジアの金融、中国のコミュニケーション・サービスなどの優良銘柄を中心に選別投資を行い、安定した配当の確保と、株価の中長期的なリターンを獲得を目指しました。国別では、中国、台湾、インドなどを高位に組み入れ、ポートフォリオを構築しました。業種別では、金融、情報技術、コミュニケーション・サービスなどを高位に組み入れました。

### ○組入上位10業種

No.	業種	比率
1	銀行	22.9%
2	半導体・半導体製造装置	12.4
3	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.2
4	電気通信サービス	8.2
5	メディア・娯楽	6.7
6	小売	6.1
7	保険	6.0
8	各種金融	5.8
9	資本財	4.0
10	素材	3.7

(注) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

### ○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	台湾	15.7%
2	ケイマン諸島	14.2
3	インド	11.8
4	シンガポール	11.4
5	中国	11.4
6	香港	10.7
7	韓国	9.2
8	インドネシア	5.3
9	タイ	4.1
10	マレーシア	1.5

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名/業種	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾/半導体・半導体製造装置	8.7%
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国/テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.0
3	TENCENT HOLDINGS LTD	ケイマン諸島/メディア・娯楽	5.0
4	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	ケイマン諸島/小売	4.2
5	AIA GROUP LTD	香港/保険	4.0

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

## ●アジア債券マザーファンド

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。当期末時点では中国、インドを高位に組み入れ、ポートフォリオを構築しました。また、セクター別では、国債のほか、不動産、石油・ガスなどを高位に組み入れました。

### ○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	イギリス領バージン諸島	21.8%
2	インド	12.0
3	ケイマン諸島	11.2
4	インドネシア	9.4
5	香港	6.6
6	シンガポール	5.9
7	フィリピン	4.4
8	アメリカ	4.3
9	タイ	4.2
10	韓国	4.0

(注1) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	通貨	比率
1	INDONESIA 5.65 01/11/53	アメリカ・ドル	2.5%
2	AIRPORT AUTHORITY HK 4.875 01/12/33	アメリカ・ドル	2.5
3	PHILIPPINES 5.5 01/17/48	アメリカ・ドル	2.5
4	SUNNY OPTICAL TECH 5.95 07/17/26	アメリカ・ドル	2.4
5	FREEPORT INDONESIA PT 4.763 04/14/27	アメリカ・ドル	2.4

(注) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

## ●アジアREITマザーファンド

保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加え、財務体質が健全で経営に柔軟性のある銘柄、底堅い収益成長が期待される銘柄などに選別投資を行いました。シンガポール上場REITの買い増しなどの売買を実施しました。地域別では、シンガポールに7割程度、香港に3割程度配分しました。REITの組入比率は高位を維持しました。なお、外貨建資産に対する為替ヘッジは行いませんでした。

### ○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	シンガポール	68.4%
2	香港	26.0
3	韓国	1.2
4	—	—
5	—	—
6	—	—
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名	比率
1	LINK REIT	香港	19.8%
2	CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	シンガポール	10.5
3	CAPLAND ASCENDAS REIT	シンガポール	9.4
4	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	シンガポール	8.5
5	MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL	シンガポール	7.9

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

## ■ アジア3資産ファンド 分配コース

### 分配金

当作成期の収益分配金は、利子・配当収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準や市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
	2022年7月16日 ～2022年8月15日	2022年8月16日 ～2022年9月15日	2022年9月16日 ～2022年10月17日	2022年10月18日 ～2022年11月15日	2022年11月16日 ～2022年12月15日	2022年12月16日 ～2023年1月16日
当期分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円
対基準価額比率	0.32%	0.31%	0.33%	0.33%	0.33%	0.33%
当期の収益	27円	30円	8円	8円	28円	3円
当期の収益以外	2円	-円	21円	21円	1円	26円
翌期繰越分配対象額	724円	739円	718円	697円	695円	669円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ アジア3資産ファンド 資産形成コース 分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2022年7月16日 ～2023年1月16日
当期分配金（税引前）	100円
対基準価額比率	0.75%
当期の収益	100円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	4,558円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ アジア3資産ファンド [分配コース・資産形成コース]

### 今後の運用方針

#### ●アジア3資産ファンド 分配コース

アジア好配当株マザーファンドへ40%、アジア債券マザーファンドへ40%、アジアREITマザーファンドへ20%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

#### ●アジア3資産ファンド 資産形成コース

アジア好配当株マザーファンドへ40%、アジア債券マザーファンドへ40%、アジアREITマザーファンドへ20%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

#### ●アジア好配当株マザーファンド

アジア株式市場は、悪材料がほぼ株価に織り込まれ、中国が経済の正常化に取り組み始めたことなどから、中期的には前向きな見方をしています。但し、米国の金融政策、先進国の景気後退リスク、世界的な地政学リスク、中国の新型コロナを巡る混乱などには注視が必要と考えます。このような環境下、引き続き、持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄への選別投資に注力していきます。

#### ●アジア債券マザーファンド

アジア債券市場は、世界の中で、アジア各国経済の相対的な高成長が見込まれているため、底堅い動きを想定しています。但し、主要国の金融引締政策がグローバル経済を減速させるリスクには注視が必要です。このような環境下、主としてアジアの企業等が発行する米ドル建て債券に分散投資を行います。また、長期的な視点から通貨の上昇が期待されるアジア通貨建て債券について、各国の経済・市場動向を見ながら選別して保有する方針です。

#### ●アジアREITマザーファンド

アジア地域では、中国のゼロコロナ政策の転換によって、旅行需要の拡大などアジア地域全体にポジティブな影響があると考えられるほか、各国中央銀行が金融引き締めペースを緩める動きも追い風になると見られます。引き続き、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加えて、財務体質が健全で有能な経営陣に運営されている銘柄や底堅い収益成長が期待される銘柄などに注目していく方針です。

## ■ アジア3資産ファンド 分配コース

### ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第180期～第185期		項目の概要
	(2022年7月16日 ～2023年1月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	72円	0.780%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,188円です。
(投信会社)	(42)	(0.457)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(27)	(0.290)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	( 0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	0	0.004	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 0)	(0.003)	
(投資信託受益証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	14	0.151	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 6)	(0.067)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 8)	(0.082)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	86	0.937	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

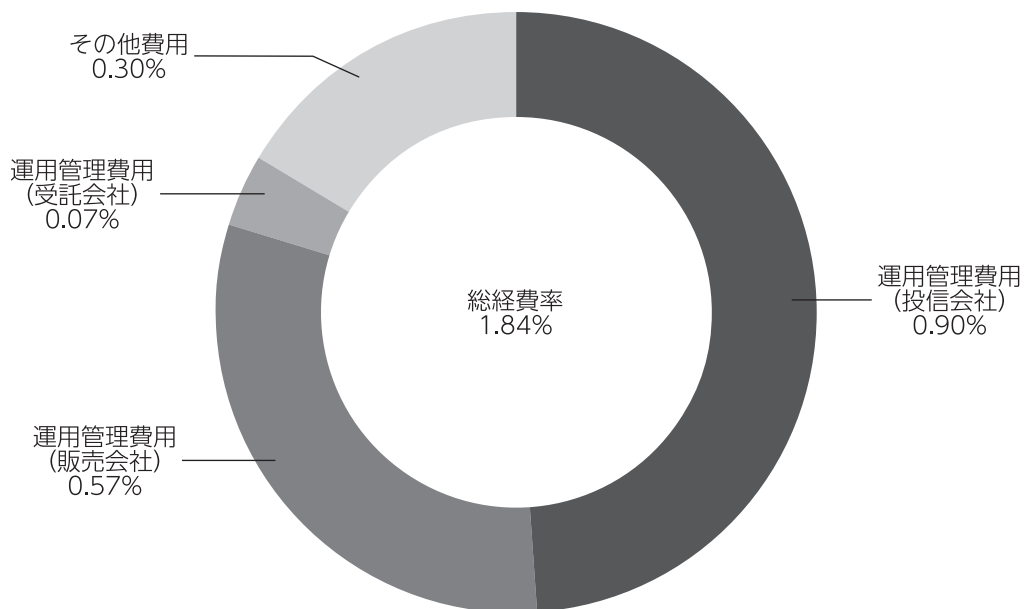
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.84%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年7月16日から2023年1月16日まで）

	第 180 期 ~ 第 185 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アジア好配当株マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 14,333	千円 28,000
アジア債券マザーファンド	-	-	15,722	39,000

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 180 期 ~ 第 185 期
	アジア好配当株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	77,735千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	998,919千円
(c) 売 買 高 比 率(a)÷(b)	0.07

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2022年7月16日から2023年1月16日まで）

### 【アジア3資産ファンド 分配コースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 180 期 ~ 第 185 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.003475	百万円 0.003475	% 100.0	百万円 0.003475	百万円 0.003475	% 100.0

### 【アジア好配当株マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 180 期 ~ 第 185 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000056	百万円 0.000056	% 100.0	百万円 0.000056	百万円 0.000056	% 100.0

平均保有割合 55.1%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

**【アジア債券マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】**

期中の利害関係人との取引状況

決算期	第 180 期 ~ 第 185 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000007	百万円 0.000007	% 100.0	百万円 0.000007	百万円 0.000007	% 100.0

平均保有割合 54.8%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

**【アジアREITマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】**

期中の利害関係人との取引状況

決算期	第 180 期 ~ 第 185 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000636	百万円 0.000636	% 100.0	百万円 0.000636	百万円 0.000636	% 100.0

平均保有割合 54.9%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	第30作成期末		第 31 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
				千円
アジア好配当株マザーファンド	313,925	299,591	581,747	千円
アジア債券マザーファンド	254,003	238,281	572,351	
アジア R E I T マザーファンド	110,775	110,775	288,903	

## ■投資信託財産の構成

2023年1月16日現在

項 目	第 31 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ア ジ ア 好 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	581,747	39.1
ア ジ ア 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド	572,351	38.5
ア ジ ア R E I T マ ザ ー フ ァ ン ド	288,903	19.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	44,122	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,487,125	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のアジア好配当株マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,067,249千円、98.3%です。

(注3) 期末のアジア債券マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,051,457千円、95.4%です。

(注4) 期末のアジア R E I T マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、520,906千円、99.0%です。

(注5) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年1月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=127.92円、1香港・ドル=16.38円、1シンガポール・ドル=96.98円、1台湾・ドル=4.223円、1フィリピン・ペソ=2.33円、1インド・ルピー=1.58円、100インドネシア・ルピア=0.85円、100韓国・ウォン=10.35円、1オフショア・人民元=19.056円、1マレーシア・リングgit=29.525円、1タイ・バーツ=3.90円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年8月15日)、 (2022年9月15日)、 (2022年10月17日)、 (2022年11月15日)、 (2022年12月15日)、 (2023年1月16日)現在

項 目	第180期末	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末
<b>(A) 資 産</b>	<b>1,562,205,695円</b>	<b>1,614,644,433円</b>	<b>1,521,227,902円</b>	<b>1,495,602,069円</b>	<b>1,526,010,038円</b>	<b>1,487,125,051円</b>
コール・ローン等	34,586,149	17,038,374	22,801,122	17,522,862	10,270,269	44,122,857
アジア好配当株 マザーファンド(評価額)	609,454,049	627,975,626	590,618,547	603,238,333	614,759,382	581,747,316
アジア債券マザーファンド(評価額)	599,474,144	630,588,601	619,668,889	581,251,353	589,419,054	572,351,180
アジアREIT マザーファンド(評価額)	318,691,353	324,041,832	288,139,344	293,589,521	295,561,333	288,903,698
未収入金	-	15,000,000	-	-	16,000,000	-
<b>(B) 負 債</b>	<b>9,022,620</b>	<b>9,003,745</b>	<b>7,086,674</b>	<b>6,802,294</b>	<b>8,103,229</b>	<b>8,485,267</b>
未払収益分配金	5,018,987	4,986,095	4,985,343	4,991,652	4,986,180	4,946,349
未払解約金	1,948,699	1,933,239	58	43	1,205,861	1,528,909
未払信託報酬	2,050,262	2,079,675	2,096,498	1,806,484	1,906,846	2,005,441
その他未払費用	4,672	4,736	4,775	4,115	4,342	4,568
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>1,553,183,075</b>	<b>1,605,640,688</b>	<b>1,514,141,228</b>	<b>1,488,799,775</b>	<b>1,517,906,809</b>	<b>1,478,639,784</b>
元 本	1,672,995,823	1,662,031,779	1,661,781,159	1,663,884,247	1,662,060,157	1,648,783,045
次期繰越損益金	△119,812,748	△56,391,091	△147,639,931	△175,084,472	△144,153,348	△170,143,261
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,672,995,823□</b>	<b>1,662,031,779□</b>	<b>1,661,781,159□</b>	<b>1,663,884,247□</b>	<b>1,662,060,157□</b>	<b>1,648,783,045□</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	9,284円	9,661円	9,112円	8,948円	9,133円	8,968円

(注) 第179期末における元本額は1,676,380,217円、当作成期間(第180期~第185期)中における追加設定元本額は23,222,067円、同解約元本額は50,819,239円です。

## ■損益の状況

[自 2022年7月16日 至 2022年8月15日] [自 2022年8月16日 至 2022年9月15日] [自 2022年9月16日 至 2022年10月17日] [自 2022年10月18日 至 2022年11月15日] [自 2022年11月16日 至 2022年12月15日] [自 2022年12月16日 至 2023年1月16日]

項 目	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
(A) 配 当 等 収 益	△355円	△653円	△1,012円	△873円	△797円	△784円
受 取 利 息	19	1	22	-	2	32
支 払 利 息	△374	△654	△1,034	△873	△799	△816
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△16,905,437	69,694,490	△83,979,750	△20,275,328	37,608,415	△20,167,478
売 買 益	5,538,471	69,986,513	180,467	18,138,784	37,660,562	513,188
売 買 損	△22,443,908	△292,023	△84,160,217	△38,414,112	△52,147	△20,680,666
(C) 信 託 報 酬 等	△2,054,934	△2,084,411	△2,101,273	△1,810,599	△1,911,188	△2,010,009
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△18,960,726	67,609,426	△86,082,035	△22,086,800	35,696,430	△22,178,271
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	40,646,444	16,544,384	78,894,526	△12,134,585	△39,106,843	△8,303,558
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△136,479,479	△135,558,806	△135,467,079	△135,871,435	△135,756,755	△134,715,083
(配 当 等 相 当 額)	(43,980,841)	(43,755,317)	(44,011,783)	(44,405,064)	(44,479,974)	(44,348,211)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△180,460,320)	(△179,314,123)	(△179,478,862)	(△180,276,499)	(△180,236,729)	(△179,063,294)
(G) 合 計 (D + E + F)	△114,793,761	△51,404,996	△142,654,588	△170,092,820	△139,167,168	△165,196,912
(H) 収 益 分 配 金	△5,018,987	△4,986,095	△4,985,343	△4,991,652	△4,986,180	△4,946,349
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△119,812,748	△56,391,091	△147,639,931	△175,084,472	△144,153,348	△170,143,261
追 加 信 託 差 損 益 金	△136,479,479	△135,558,806	△135,467,079	△135,871,435	△135,756,755	△134,715,083
(配 当 等 相 当 額)	(43,982,737)	(43,757,131)	(44,017,008)	(44,413,254)	(44,483,589)	(44,352,244)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△180,462,216)	(△179,315,937)	(△179,484,087)	(△180,284,689)	(△180,240,344)	(△179,067,327)
分 配 準 備 積 立 金	77,262,903	79,167,715	75,375,833	71,601,077	71,153,451	66,008,769
繰 越 損 益 金	△60,596,172	-	△87,548,685	△110,814,114	△79,550,044	△101,436,947

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、第180期から第185期まではアジア好配当株マザーファンド1,593,087円、アジア債券マザーファンド1,379,458円、アジアREITマザーファンド609,781円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	4,574,116円	3,804,551円	1,466,650円	1,453,868円	4,732,461円	590,027円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	0	3,653,519	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	43,982,737	43,757,131	44,017,008	44,413,254	44,483,589	44,352,244
(d) 分 配 準 備 積 立 金	77,707,774	76,695,740	78,894,526	75,138,861	71,407,170	70,365,091
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a + b + c + d)	126,264,627	127,910,941	124,378,184	121,005,983	120,623,220	115,307,362
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	754.72	769.61	748.46	727.25	725.75	699.35
(g) 分 配 金	5,018,987	4,986,095	4,985,343	4,991,652	4,986,180	4,946,349
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	30	30	30	30	30	30

## ■分配金のお知らせ

決算期	第180期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期
1万口当たり分配金	30円	30円	30円	30円	30円	30円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

■ アジア3資産ファンド 資産形成コース

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第31期		項目の概要
	(2022年7月16日 ～2023年1月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	105円	0.780%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,516円です。
(投信会社)	( 62)	(0.457)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	( 39)	(0.290)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 5)	(0.033)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	( 0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	( 0)	(0.001)	
(c) 有価証券取引税	1	0.004	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	( 0)	(0.003)	
(投資信託受益証券)	( 0)	(0.000)	
(d) その他費用	20	0.149	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 9)	(0.067)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	( 0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	( 11)	(0.080)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	127	0.936	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

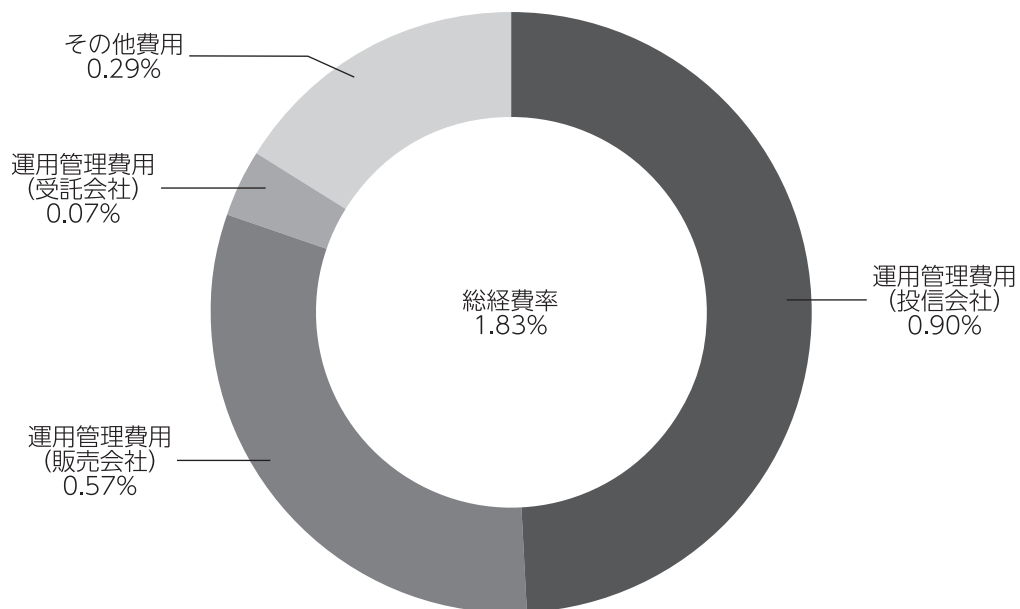
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



## (参考情報)

### ◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.83%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2022年7月16日から2023年1月16日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
アジア好配当株マザーファンド	—	—	5,119	10,000
アジア債券マザーファンド	—	—	9,580	24,000

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	アジア好配当株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	78,102千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	998,919千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.07

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等（2022年7月16日から2023年1月16日まで）

### 【アジア3資産ファンド 資産形成コースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期					
	区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D
金 銭 信 託	百万円 0.003151	百万円 0.003151	% 100.0	百万円 0.003151	百万円 0.003151	% 100.0

### 【アジア好配当株マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期					
	区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D
金 銭 信 託	百万円 0.000056	百万円 0.000056	% 100.0	百万円 0.000056	百万円 0.000056	% 100.0

平均保有割合 44.9%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

**【アジア債券マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】**

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000007	百万円 0.000007	% 100.0	百万円 0.000007	百万円 0.000007	% 100.0

平均保有割合 45.2%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

**【アジアREITマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】**

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000636	百万円 0.000636	% 100.0	百万円 0.000636	百万円 0.000636	% 100.0

平均保有割合 45.1%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首(前期末)	当期	
	□ 数	□ 数	評価額
	千□	千□	千円
アジア好配当株マザーファンド	255,319	250,200	485,840
アジア債券マザーファンド	209,060	199,480	479,151
アジアREITマザーファンド	91,015	91,015	237,369

## ■投資信託財産の構成

2023年1月16日現在

項目	当期	
	評価額	比率
	千円	%
アジア好配当株マザーファンド	485,840	38.8
アジア債券マザーファンド	479,151	38.3
アジアREITマザーファンド	237,369	19.0
コール・ローン等、その他	48,553	3.9
投資信託財産総額	1,250,914	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のアジア好配当株マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,067,249千円、98.3%です。

(注3) 期末のアジア債券マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,051,457千円、95.4%です。

(注4) 期末のアジアREITマザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、520,906千円、99.0%です。

(注5) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年1月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=127.92円、1香港・ドル=16.38円、1シンガポール・ドル=96.98円、1台湾・ドル=4.223円、1フィリピン・ペソ=2.33円、1インド・ルピー=1.58円、100インドネシア・ルピア=0.85円、100韓国・ウォン=10.35円、1オフショア・人民元=19.056円、1マレーシア・リンギット=29.525円、1タイ・バーツ=3.90円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年1月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,250,914,905円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	48,553,714
アジア好配当株マザーファンド(評価額)	485,840,006
アジア債券マザーファンド(評価額)	479,151,512
アジアREITマザーファンド(評価額)	237,369,673
(B) 負 債	20,275,261
未 払 収 益 分 配 金	9,298,316
未 払 解 約 金	1,049,406
未 払 信 託 報 酬	9,904,994
そ の 他 未 払 費 用	22,545
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,230,639,644
元 本	929,831,696
次 期 繰 越 損 益 金	300,807,948
(D) 受 益 権 総 口 数	929,831,696口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	13,235円

(注) 期首における元本額は938,780,134円、当期中における追加設定元本額は10,662,303円、同解約元本額は19,610,741円です。

## ■損益の状況

当期 自2022年7月16日 至2023年1月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△9,124円
受 取 利 息	209
支 払 利 息	△9,333
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△28,053,004
売 買 益	1,177,022
売 買 損	△29,230,026
(C) 信 託 報 酬 等	△9,927,539
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△37,989,667
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	309,500,263
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	38,595,668
(配 当 等 相 当 額)	(113,217,460)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△74,621,792)
(G) 合 計(D+E+F)	310,106,264
(H) 収 益 分 配 金	△9,298,316
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	300,807,948
追 加 信 託 差 損 益 金	38,595,668
(配 当 等 相 当 額)	(113,234,109)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△74,638,441)
分 配 準 備 積 立 金	310,639,160
繰 越 損 益 金	△48,426,880

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限を委託するために要する費用は、当期はアジア好配当株マザーファンド1,296,932円、アジア債券マザーファンド1,139,112円、アジアREITマザーファンド500,992円で、委託者報酬から支弁しております。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	10,437,213円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	0
(c) 収 益 調 整 金	113,234,109
(d) 分 配 準 備 積 立 金	309,500,263
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	433,171,585
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	4,658.60
(g) 分 配 金	9,298,316
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	100

## ■分配金のお知らせ

**1万口当たり分配金 100円**

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# アジア好配当株マザーファンド

## 運用報告書

第31期（決算日 2023年1月16日）

（計算期間 2022年7月16日～2023年1月16日）

アジア好配当株マザーファンドの第31期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の株式のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りが期待できる銘柄を中心に投資を行い、安定した配当収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をフルトン・ファンド・マネジメント・カンパニー・リミテッドに委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の株式（DR [預託証券] を含みます。）のうち、企業の利益成長が見込まれ、かつ相対的に高い配当利回りが期待できる銘柄を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCI AC アジア指数 (除く日本・円ベース)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
27期 (2021年1月15日)	19,342	20.8	767.26	25.4	97.2	—	—	1,266
28期 (2021年7月15日)	19,707	1.9	784.01	2.2	96.7	—	—	1,200
29期 (2022年1月17日)	20,071	1.8	753.38	△3.9	94.5	—	—	1,156
30期 (2022年7月15日)	19,525	△2.7	726.62	△3.6	93.4	—	—	1,111
31期 (2023年1月16日)	19,418	△0.5	701.21	△3.5	96.7	—	—	1,067

(注1) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) MSCI AC アジア指数 (除く日本・円ベース) は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております (以下同じ)。

(注3) MSCI AC アジア指数 (除く日本・円ベース) は、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています (以下同じ)。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

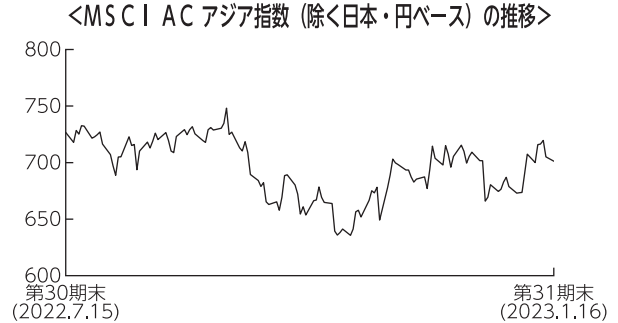
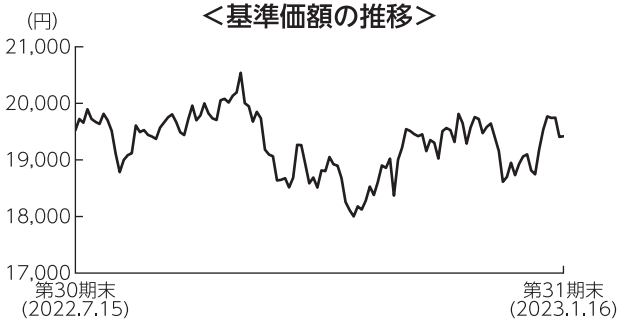
年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C アジア指数 (除く日本・円ベース)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
(期 首) 2022年 7月15日	円 19,525	% -	726.62	% -	% 93.4	% -	% -
7月末	19,512	△0.1	716.36	△1.4	92.6	-	-
8月末	19,787	1.3	729.18	0.4	93.2	-	-
9月末	18,648	△4.5	662.93	△8.8	92.3	-	-
10月末	18,122	△7.2	635.66	△12.5	90.6	-	-
11月末	19,508	△0.1	694.11	△4.5	91.7	-	-
12月末	18,813	△3.6	678.80	△6.6	91.7	-	-
(期 末) 2023年 1月16日	19,418	△0.5	701.21	△3.5	96.7	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率-売建比率です。



## ■当期の運用経過 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)



### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で0.5%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

主としてアジア諸国の配当利回りが高く、成長性の高いと判断する銘柄に投資を行いました。当期間では、金利上昇による純金利収入の拡大が支援材料となったシンガポールやインドの銀行等が基準価額の上昇に寄与しました。一方で、市況の悪化が嫌気された台湾の半導体や中国の不動産等の下落に加え、米国の利上げ打ち止め観測や日銀が金融緩和政策を一部修正したことなどを受けて対円でアジア通貨が下落し、基準価額は下落しました。

### 投資環境

アジアの米ドル建て株式市場は上昇しました。期初は米国の金融政策に対する思惑に左右され、上値の重い展開となりました。その後、米国の積極的な利上げ観測や世界的な景気減速見通しに加え、中国共産党大会を受けて中国の政治・経済・地政学リスクが改めて意識され、下落しました。期末にかけては、中国がゼロコロナ政策や不動産規制を緩和したこと、米国の利上げペース減速見通しなどが支援材料となり、上昇しました。

## ポートフォリオについて

業種別では、台湾・韓国の情報技術、中国・東南アジアの金融、中国のコミュニケーション・サービスなどの優良銘柄を中心に選別投資を行い、安定した配当の確保と、株価の中長期的なリターンを獲得を目指しました。国別では、中国、台湾、インドなどを高位に組み入れ、ポートフォリオを構築しました。業種別では、金融、情報技術、コミュニケーション・サービスなどを高位に組み入れました。

### ○組入上位10業種

No.	業種	比率
1	銀行	22.9%
2	半導体・半導体製造装置	12.4
3	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.2
4	電気通信サービス	8.2
5	メディア・娯楽	6.7
6	小売	6.1
7	保険	6.0
8	各種金融	5.8
9	資本財	4.0
10	素材	3.7

(注) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

### ○組入上位10カ国

No.	国名	比率
1	台湾	15.7%
2	ケイマン諸島	14.2
3	インド	11.8
4	シンガポール	11.4
5	中国	11.4
6	香港	10.7
7	韓国	9.2
8	インドネシア	5.3
9	タイ	4.1
10	マレーシア	1.5

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名／業種	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾／半導体・半導体製造装置	8.7%
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	韓国／テクノロジー・ハードウェアおよび機器	5.0
3	TENCENT HOLDINGS LTD	ケイマン諸島／メディア・娯楽	5.0
4	ALIBABA GROUP HOLDING LTD	ケイマン諸島／小売	4.2
5	AIA GROUP LTD	香港／保険	4.0

(注1) 比率は、アジア好配当株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

## 今後の運用方針

アジア株式市場は、悪材料がほぼ株価に織り込まれ、中国が経済の正常化に取り組み始めたことなどから、中期的には前向きな見方をしています。但し、米国の金融政策、先進国の景気後退リスク、世界的な地政学リスク、中国の新型コロナを巡る混乱などには注視が必要と考えます。このような環境下、引き続き、持続的な配当支払いや配当成長が期待できる個別銘柄への選別投資に注力していきます。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	1円 (1)	0.006% (0.006)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (株式)	2 (2)	0.009 (0.009)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	45 (11) (33)	0.231 (0.059) (0.172)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	47	0.246	
期中の平均基準価額は19,287円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	香 港	百株 735 (8.8)	千香港・ドル 1,683 (-)	百株 750	千香港・ドル 560
	シ ン ガ ポ ー ル	百株 - (-)	千シンガポール・ドル - (-)	百株 140	千シンガポール・ドル 56
	台 湾	百株 50 (-)	千台湾・ドル 2,503 (△24)	百株 110	千台湾・ドル 1,134
	フ ィ リ ピ ン	百株 0.98 (-)	千フィリピン・ペソ 164 (-)	百株 -	千フィリピン・ペソ -
国	イ ン ド ネ シ ア	百株 - (-)	千インドネシア・ルピア - (-)	百株 9,163	千インドネシア・ルピア 632,840
	韓 国	百株 - (-)	千韓国・ウォン - (-)	百株 1.93	千韓国・ウォン 47,196
	中 国	百株 - (-)	千オフショア・人民元 - (-)	百株 24	千オフショア・人民元 419

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	78,102千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	998,919千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.07

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

## ■利害関係人との取引状況等 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
金 銭 信 託	0.000056	0.000056	100.0	0.000056	0.000056	100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

外国株式

銘 柄	期 首(前期末)		当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD	110	110	332	5,441		建設資材
CHINA OVERSEAS LAND & INVESTME	505	505	1,090	17,867		不動産管理・開発
CHINA RESOURCES LAND LTD	—	120	463	7,597		不動産管理・開発
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS LTD	105	105	447	7,326		電力
HONG KONG EXCHANGES & CLEAR	40.47	40.47	1,492	24,447		資本市場
BOC HONG KONG HOLDINGS LTD	475	475	1,313	21,513		銀行
ZIJIN MINING GROUP CO LTD	550	1,100	1,372	22,486		金属・鉱業
TECHTRONIC INDUSTRIES CO	50	50	487	7,989		機械
TENCENT HOLDINGS LTD	88	88	3,268	53,535		インタラクティブ・メディアおよびサービス
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	215	215	1,336	21,887		保険
CHINA CONSTRUCTION BANK	2,140	2,140	1,082	17,736		銀行
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD	200	200	958	15,692		銀行
IND & COMM BK OF CHINA - H	1,125.28	1,125.28	472	7,741		銀行
AIA GROUP LTD	296	296	2,603	42,642		保険
CITIC SECURITIES CO LTD	525	525	903	14,791		資本市場
POSTAL SAVINGS BANK OF CHINA CO LTD	720	—	—	—		銀行
MEITUAN	60	68.8	1,177	19,293		インターネット販売・通信販売
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	177.4	242.4	2,731	44,747		インターネット販売・通信販売
JD.COM INC	3.28	3.28	81	1,333		インターネット販売・通信販売
NETEASE INC	80	80	1,095	17,939		娯楽
HKBN LTD	800	800	444	7,285		各種電気通信サービス

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
BOC AVIATION LTD	51	51	344	5,638	商社・流通業 金属・鉱業
GANFENG LITHIUM GROUP CO LTD	30	—	—	—	
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	8,346.43 22銘柄	8,340.23 21銘柄	23,500 —	
(シンガポール)	百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
SINGAPORE TECH ENG	364	364	125	12,143	航空宇宙・防衛
DBS GROUP HOLDINGS LTD	124.65	124.65	434	42,092	
SINGAPORE AIRPORT TERMINAL SERVICES LTD	140	—	—	—	運送インフラ
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	1,330	1,330	332	32,245	各種電気通信サービス
UNITED OVERSEAS BANK LTD	69	69	210	20,429	銀行
VENTURE CORP LTD	55	55	98	9,537	電子装置・機器・部品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	2,082.65 6銘柄	1,942.65 5銘柄	1,200 —	116,448 <10.9%>
(台湾)	百株	百株	千台湾・ドル	千円	
DELTA ELECTRONICS INC	110	110	3,052	12,892	電子装置・機器・部品
NOVATEK MICROELECTRONICS LTD	30	30	1,038	4,384	半導体・半導体製造装置
MEDIATEK INC	20	20	1,388	5,862	半導体・半導体製造装置
HON HAI PRECISION INDUSTRY	392	282	2,780	11,744	電子装置・機器・部品
CTBC FINANCIAL HOLDING CO LTD	2,110	2,110	4,810	20,319	銀行
PRESIDENT CHAIN STORE CORP	110	110	2,981	12,590	食品・生活必需品小売り
TAIWAN SEMICONDUCTOR	390	440	22,000	92,921	半導体・半導体製造装置
GLOBALWAFERS CO LTD	35	35	1,701	7,184	半導体・半導体製造装置
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	3,197 8銘柄	3,137 8銘柄	39,751 —	167,899 <15.7%>
(フィリピン)	百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円	
GLOBE TELECOM INC	13.05	14.03	2,943	6,859	無線通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	13.05 1銘柄	14.03 1銘柄	2,943 —	6,859 <0.6%>
(インド)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LTD	22.15	22.15	5,465	8,635	石油・ガス・消耗燃料
HDFC BANK LTD	37.76	37.76	6,044	9,549	銀行
ICICI BANK LTD	78.35	78.35	6,843	10,812	銀行
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE CORP	55.7	55.7	14,602	23,072	各種金融サービス
INFOSYS LTD	75	75	11,277	17,818	情報技術サービス
HINDUSTAN UNILEVER LTD	25.24	25.24	6,622	10,464	パーソナル用品
BHARTI AIRTEL LTD	120	120	9,171	14,491	無線通信サービス
LARSEN & TOUBRO LTD	49.71	49.71	10,704	16,913	建設・土木
TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	25	25	8,436	13,329	情報技術サービス
BHARTI AIRTEL LTD	8.57	8.57	337	533	無線通信サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	497.48 10銘柄	497.48 10銘柄	79,506 —	125,619 <11.8%>
(インドネシア)	百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK	5,600	5,600	2,116,800	17,992	各種電気通信サービス
BANK MANDIRI	1,500	1,500	1,376,250	11,698	銀行
BANK RAKYAT INDONESIA	4,045.45	4,045.45	1,812,361	15,405	銀行

銘柄	期首(前期末)		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インドネシア) BANK NEGARA INDONESIA PERSERO TBK PT DAYAMITRA TELEKOMUNIKASI TBK PT	百株 1,572 9,163	百株 1,572 —	千インドネシア・ルピア 1,363,710 —	千円 11,591 —	銀行 各種電気通信サービス
小計	株数・金額 21,880.45	株数 12,717.45	6,669,121	56,687	
	銘柄数 <比率>	5銘柄	4銘柄	—	<5.3%>
(韓国) SHINHAN FINANCIAL GROUP CO LTD SK HYNIX INC HYUNDAI MOTOR CO NAVER CORP POSCO HOLDINGS INC SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	百株 41.52 6.52 5.48 1.93 3.56 85.36	百株 41.52 6.52 5.48 — 3.56 85.36	千韓国・ウォン 170,439 55,876 92,612 — 108,580 518,988	千円 17,640 5,783 9,585 — 11,238 53,715	銀行 半導体・半導体製造装置 自動車 インタラクティブ・メディアおよびサービス 金属・鉱業 コンピュータ・周辺機器
小計	株数・金額 144.37	株数 142.44	946,496	97,962	
	銘柄数 <比率>	6銘柄	5銘柄	—	<9.2%>
(中国) YUNNAN ENERGY NEW MATERIAL CO LTD KWEICHOW MOUTAI CO LTD CHINA YANGTZE POWER CO LTD	百株 24 1 300	百株 — 1 300	千オフショア・人民元 — 188 627	千円 — 3,595 11,965	化学 飲料 独立系発電事業者・エネルギー販売業者
小計	株数・金額 325	株数 301	816	15,561	
	銘柄数 <比率>	3銘柄	2銘柄	—	<1.5%>
(マレーシア) INARI AMERTRON BHD	百株 2,063	百株 2,063	千マレーシア・リンギット 546	千円 16,141	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 2,063	株数 2,063	546	16,141	
	銘柄数 <比率>	1銘柄	1銘柄	—	<1.5%>
(タイ) ADVANCED INFO SERVICE PCL TISCO FINANCIAL GROUP PCL PTT PCL BANGKOK DUSIT MEDICAL SERVICES PCL SCB X PCL	百株 101 267 512 600 260	百株 101 267 512 600 260	千タイ・バーツ 2,040 2,763 1,728 1,815 2,899	千円 7,956 10,777 6,739 7,078 11,306	無線通信サービス 銀行 石油・ガス・消耗燃料 ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス 銀行
小計	株数・金額 1,740	株数 1,740	11,245	43,858	
	銘柄数 <比率>	5銘柄	5銘柄	—	<4.1%>
合計	株数・金額 40,289.43	株数 30,895.28	—	1,031,972	
	銘柄数 <比率>	67銘柄	62銘柄	—	<96.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、期末の純資産総額に対する各通貨別株式評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## ■投資信託財産の構成

2023年1月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,031,972	% 95.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	53,892	5.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,085,865	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,067,249千円、98.3%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年1月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=127.92円、1香港・ドル=16.38円、1シンガポール・ドル=96.98円、1台湾・ドル=4.223円、1フィリピン・ペソ=2.33円、1インド・ルピー=1.58円、100インドネシア・ルピア=0.85円、100韓国・ウォン=10.35円、1オフショア・人民元=19.056円、1マレーシア・リングギット=29.525円、1タイ・バーツ=3.90円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年1月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,101,143,001円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	48,195,038
株 式(評価額)	1,031,972,125
未 収 入 金	20,757,549
未 収 配 当 金	218,289
(B) 負 債	33,576,286
未 払 金	33,576,286
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,067,566,715
元 本	549,792,627
次 期 繰 越 損 益 金	517,774,088
(D) 受 益 権 総 口 数	549,792,627口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,418円

(注1) 期首元本額 569,244,894円  
追加設定元本額 -円  
一部解約元本額 19,452,267円

(注2) 期末における元本の内訳  
アジア3資産ファンド 分配コース 299,591,779円  
アジア3資産ファンド 資産形成コース 250,200,848円  
期末元本合計 549,792,627円

## ■損益の状況

当期 自2022年7月16日 至2023年1月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	9,538,908円
受 取 配 当 金	9,483,448
受 取 利 息	55,018
そ の 他 収 益 金	442
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△13,016,105
売 買 益	85,720,848
売 買 損	△98,736,953
(C) そ の 他 費 用	△2,382,634
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△5,859,831
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	542,181,652
(F) 解 約 差 損 益 金	△18,547,733
(G) 合 計(D+E+F)	517,774,088
次 期 繰 越 損 益 金(G)	517,774,088

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# アジア債券マザーファンド

## 運用報告書

第31期（決算日 2023年1月16日）

（計算期間 2022年7月16日～2023年1月16日）

アジア債券マザーファンドの第31期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の政府、政府機関および企業等が発行する公社債に投資を行い、安定した利息収入の確保と中・長期的な値上がり利益の獲得を目指して運用を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。なお、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（債券等の取引執行の一部）を、子会社であるルーミス・セイレス・インベストメンツ・アジア・ピー・ティー・イー・リミテッドに再委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の政府、政府機関および企業等が発行する公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)			
	円	%			%	%	百万円
27期(2021年1月15日)	21,779	0.7	229.67	△0.4	93.4	—	1,172
28期(2021年7月15日)	23,300	7.0	245.03	6.7	99.0	—	1,181
29期(2022年1月17日)	23,296	△0.0	241.64	△1.4	98.4	—	1,104
30期(2022年7月15日)	24,348	4.5	266.51	10.3	97.3	—	1,127
31期(2023年1月16日)	24,020	△1.3	252.54	△5.2	98.2	—	1,051

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース）は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております（以下同じ）。

(注3) J P モルガン・アジア・クレジット・インデックス（除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース）は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します（以下同じ）。

(注4) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。



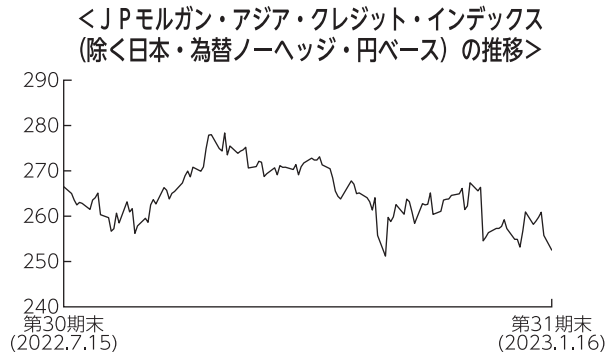
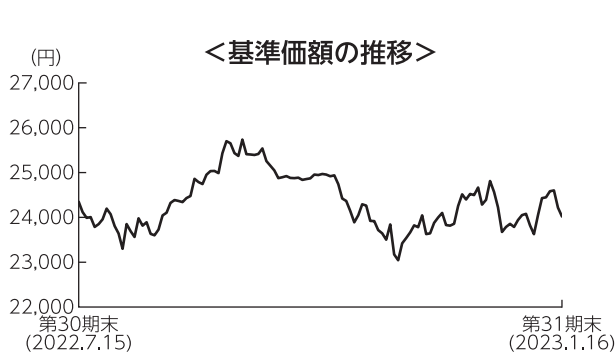
## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン ・ ア ジ ア ・ ク レ ジ ッ ト ・ イ ン デ ッ ク ス (除く日本・為替ノーヘッジ・円ベース)		債 券 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2022年 7 月15日	24,348	% -	266.51	% -	% 97.3	% -
7 月末	23,806	△2.2	260.35	△2.3	94.8	-
8 月末	24,743	1.6	269.96	1.3	93.2	-
9 月末	24,895	2.2	269.38	1.1	94.8	-
10月末	24,292	△0.2	266.85	0.1	91.9	-
11月末	24,100	△1.0	262.64	△1.5	91.9	-
12月末	23,820	△2.2	257.29	△3.5	92.8	-
(期 末) 2023年 1 月16日	24,020	△1.3	252.54	△5.2	98.2	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)



### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で1.3%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。その結果、債券市場が堅調に推移した一方で、円高米ドル安が進んだため、基準価額は前期末比で下落しました。

### 投資環境

アジアの米ドル建て債券市場は、上昇しました。期初から9月初旬まで底堅い動きをした後、9月半ばから11月初旬にかけて、F R B（米連邦準備理事会）がインフレ抑制を最優先させる姿勢を示したことを受けて景気後退懸念が高まり、債券価格は下落しました。11月半ばから期末にかけて、米国のC P I（消費者物価指数）が予想を下回ったことを受け、F R Bの利上げペース緩和期待が強まったことから、債券価格は上昇しました。

## ポートフォリオについて

日本を除くアジア諸国（地域を含む）の政府機関および企業等が発行する公社債に投資し、安定した利息収入の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して分散投資を行いました。当期末時点では中国、インドを高位に組み入れ、ポートフォリオを構築しました。また、セクター別では、国債のほか、不動産、石油・ガスなどを高位に組み入れました。

### ○組入上位10ヵ国

No.	国名	比率
1	イギリス領バージン諸島	21.8%
2	インド	12.0
3	ケイマン諸島	11.2
4	インドネシア	9.4
5	香港	6.6
6	シンガポール	5.9
7	フィリピン	4.4
8	アメリカ	4.3
9	タイ	4.2
10	韓国	4.0

(注1) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	通貨	比率
1	INDONESIA 5.65 01/11/53	アメリカ・ドル	2.5%
2	AIRPORT AUTHORITY HK 4.875 01/12/33	アメリカ・ドル	2.5
3	PHILIPPINES 5.5 01/17/48	アメリカ・ドル	2.5
4	SUNNY OPTICAL TECH 5.95 07/17/26	アメリカ・ドル	2.4
5	FREEPORT INDONESIA PT 4.763 04/14/27	アメリカ・ドル	2.4

(注) 比率は、アジア債券マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

## 今後の運用方針

アジア債券市場は、世界の中で、アジア各国経済の相対的な高成長が見込まれているため、底堅い動きを想定しています。但し、主要国の金融引締政策がグローバル経済を減速させるリスクには注視が必要です。このような環境下、主としてアジアの企業等が発行する米ドル建て債券に分散投資を行います。また、長期的な視点から通貨の上昇が期待されるアジア通貨建て債券について、各国の経済・市場動向を見ながら選別して保有する方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他費用 (その他)	8円 (8)	0.033% (0.033)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	8	0.033	
期中の平均基準価額は24,338円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)

### 公社債

		種 類	買 付 額	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 397	千アメリカ・ドル -
		特 殊 債 券	198	(-) 167
		社 債 券	199	(-) 533 (219)
国	イ ン ド	特 殊 債 券	千インド・ルピー -	千インド・ルピー -(7,200)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)

### 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000007	百万円 0.000007	% 100.0	百万円 0.000007	百万円 0.000007	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

### 公社債

#### (A) 債券種類別開示

##### 外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 9,506	千アメリカ・ドル 8,075	千円 1,033,070	% 98.2	% 34.3	% 45.0	% 42.0	% 11.3
合 計	—	—	千円 1,033,070	98.2	34.3	45.0	42.0	11.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注3) 無格付銘柄については、B B 格以下に含めて表示しています。

#### (B) 個別銘柄開示

##### 外国（外貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
INDONESIA 5.65 01/11/53	国 債 証 券	5.6500	200	206	26,357	2053/01/11	
PHILIPPINES 5.5 01/17/48	国 債 証 券	5.5000	200	205	26,255	2048/01/17	
GZ MTR FIN BVI 1.579 09/23/26	地 方 債 証 券	1.5790	200	176	22,613	2026/09/23	
AIRPORT AUTHORITY HK 4.875 01/12/33	特 殊 債 券	4.8750	200	206	26,357	2033/01/12	
REC LIMITED 2.75 01/13/27	特 殊 債 券	2.7500	200	180	23,051	2027/01/13	
HUARONG FINANCE 2019 3.375 02/24/30	特 殊 債 券	3.3750	200	158	20,307	2030/02/24	
HARVEST OPERATIONS CORP 1.0 04/26/24	特 殊 債 券	1.0000	200	189	24,296	2024/04/26	
BANK OF CHINA/SINGAPORE 0.8 04/28/24	特 殊 債 券	0.8000	200	191	24,450	2024/04/28	
FREEPORT INDONESIA PT 4.763 04/14/27	特 殊 債 券	4.7630	200	194	24,929	2027/04/14	
CHINALCO CAPITAL HOLDING 2.125 06/03/26	特 殊 債 券	2.1250	200	182	23,343	2026/06/03	
SINOPEC GRP DEV 2018 2.95 08/08/29	特 殊 債 券	2.9500	200	185	23,739	2029/08/08	
SINO OCEAN LAND IV 4.75 08/05/29	特 殊 債 券	4.7500	200	140	17,935	2029/08/05	
SINOCHEM OFFSHORE CAPITA 2.375 09/23/31	特 殊 債 券	2.3750	200	158	20,318	2031/09/23	
GOHL CAPITAL LTD 4.25 01/24/27	社 債 券	4.2500	200	184	23,571	2027/01/24	
TOWER BERSAMA INFRASTRUC 4.25 01/21/25	社 債 券	4.2500	200	194	24,880	2025/01/21	
SK HYNIX INC 2.375 01/19/31	社 債 券	2.3750	200	150	19,193	2031/01/19	
GREENLAND GLB INVST 7.25 01/22/25	社 債 券	7.2500	200	89	11,384	2025/01/22	
SK BATTERY AMERICA INC 2.125 01/26/26	社 債 券	2.1250	200	174	22,318	2026/01/26	
ALIBABA GROUP HOLDING 2.125 02/09/31	社 債 券	2.1250	200	164	21,057	2031/02/09	
LLPL CAPITAL PTE LTD 6.875 02/04/39	社 債 券	6.8750	170	155	19,920	2039/02/04	
SHIMAO PROPERTY HLDGS 6.125 02/21/24	社 債 券	0.0000	200	47	6,067	2024/02/21	
SF HOLDING INVESTMENT 2.875 02/20/30	社 債 券	2.8750	200	174	22,286	2030/02/20	

銘 柄	当 期						未
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
LMIRT CAPITAL PTE LTD 7.5 02/09/26	社 債 券	7.5000	200	147	18,804	2026/02/09	
CASTLE PEAK PWR FIN CO 2.125 03/03/31	社 債 券	2.1250	200	164	21,048	2031/03/03	
GC TREASURY CENTRE CO 2.98 03/18/31	社 債 券	2.9800	200	166	21,297	2031/03/18	
SHRIRAM TRANSPORT FIN 4.4 03/13/24	社 債 券	4.4000	200	194	24,921	2024/03/13	
HCL AMERICA INC 1.375 03/10/26	社 債 券	1.3750	200	178	22,829	2026/03/10	
JAPFA COMFEED TBK PT 5.375 03/23/26	社 債 券	5.3750	200	177	22,641	2026/03/23	
GLP CHINA HOLDINGS LTD 2.95 03/29/26	社 債 券	2.9500	200	158	20,248	2026/03/29	
TENCENT HOLDINGS LTD 2.88 04/22/31	社 債 券	2.8800	200	172	22,057	2031/04/22	
ADANI TRANSMISSION LTD 4.25 05/21/36	社 債 券	4.2500	169	135	17,380	2036/05/21	
KOOKMIN BANK 1.375 05/06/26	社 債 券	1.3750	200	179	22,957	2026/05/06	
ENN CLEAN ENERGY 3.375 05/12/26	社 債 券	3.3750	200	179	22,911	2026/05/12	
YANLORD LAND HK CO LTD 5.125 05/20/26	社 債 券	5.1250	200	174	22,322	2026/05/20	
BHARTI AIRTEL LTD 3.25 06/03/31	社 債 券	3.2500	200	173	22,164	2031/06/03	
AAC TECHNOLOGIES HOLDING 2.625 06/02/26	社 債 券	2.6250	200	169	21,693	2026/06/02	
CHINA OIL & GAS GROUP 4.7 06/30/26	社 債 券	4.7000	200	178	22,801	2026/06/30	
GLOBE TELECOM INC 3.0 07/23/35	社 債 券	3.0000	200	154	19,744	2035/07/23	
TCL TECHNOLOGY INVEST 1.875 07/14/25	社 債 券	1.8750	200	182	23,383	2025/07/14	
SUNNY OPTICAL TECH 5.95 07/17/26	社 債 券	5.9500	200	200	25,673	2026/07/17	
VEDANTA RESOURCES LTD 6.125 08/09/24	社 債 券	6.1250	200	144	18,535	2024/08/09	
SUMMIT DIGITEL INFRASTR 2.875 08/12/31	社 債 券	2.8750	200	159	20,424	2031/08/12	
AZURE POWER ENERGY LTD 3.575 08/19/26	社 債 券	3.5750	186	147	18,806	2026/08/19	
KASIKORNBANK PCL HK 10/02/31	社 債 券	3.3430	200	179	22,901	2031/10/02	
ADANIREN KODSOPAR WARSOM 4.625 10/15/39	社 債 券	4.6250	180	141	18,159	2039/10/15	
IOI INVESTMENT L BHD 3.375 11/02/31	社 債 券	3.3750	200	156	20,029	2031/11/02	
MEDCO LAUREL TREE 6.95 11/12/28	社 債 券	6.9500	200	185	23,779	2028/11/12	
EHI CAR SERVICES LTD 7.75 11/14/24	社 債 券	7.7500	200	163	20,914	2024/11/14	
合 計	—	—	9,506	8,075	1,033,070	—	

## ■投資信託財産の構成

2023年1月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 1,033,070	% 93.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	69,567	6.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,102,638	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、1,051,457千円、95.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年1月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=127.92円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年1月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,102,638,079円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	56,999,153
公 社 債(評価額)	1,033,070,309
未 収 利 息	12,568,617
(B) 負 債	51,113,762
未 払 金	51,113,762
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	1,051,524,317
元 本	437,761,321
次 期 繰 越 損 益 金	613,762,996
(D) 受 益 権 総 口 数	437,761,321口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	24,020円

(注1) 期首元本額 463,064,444円  
追加設定元本額 -円  
一部解約元本額 25,303,123円

(注2) 期末における元本の内訳  
アジア3資産ファンド 分配コース 238,281,091円  
アジア3資産ファンド 資産形成コース 199,480,230円  
期末元本合計 437,761,321円

## ■損益の状況

当期 自2022年7月16日 至2023年1月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	21,617,258円
受 取 利 息	21,489,719
そ の 他 収 益 金	127,920
支 払 利 息	△381
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△34,208,157
売 買 益	62,688,599
売 買 損	△96,896,756
(C) そ の 他 費 用	△334,694
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△12,925,593
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	664,385,466
(F) 解 約 差 損 益 金	△37,696,877
(G) 合 計(D + E + F)	613,762,996
次 期 繰 越 損 益 金(G)	613,762,996

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

# アジアREITマザーファンド

## 運用報告書

第31期（決算日 2023年1月16日）

（計算期間 2022年7月16日～2023年1月16日）

アジアREITマザーファンドの第31期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2007年7月31日から無期限とします。
運用方針	主として、日本を除くアジア諸国（地域を含みます。以下同じ。）の外国金融商品市場および外国金融商品市場に準ずる市場に上場（これに準ずるものおよび上場予定を含みます。）している不動産投資信託証券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。円の余資運用以外の運用の指図に関する権限をマッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに委託します。なお、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドは、その委託を受けた運用の指図に関する権限の一部（REIT等の投資判断の一部）を、グループ会社であるマッコーリー・ファンズ・マネジメント（香港）リミテッドに再委託します。
主要投資対象	日本を除くアジア諸国の外国金融商品市場および外国金融商品市場に準ずる市場に上場している不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。



## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) (参考指数)		S & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース) (参考指数)		投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率	純資産額
	期騰落率	中率	期騰落率	中率	期騰落率	中率		
	円	%		%		%	%	百万円
27期 (2021年1月15日)	22,338	9.7	859.53	9.3	813.10	10.0	98.5	617
28期 (2021年7月15日)	24,542	9.9	922.78	7.4	936.82	15.2	98.6	594
29期 (2022年1月17日)	24,826	1.2	922.52	△0.0	896.30	△4.3	98.5	556
30期 (2022年7月15日)	28,273	13.9	1,070.52	16.0	1,042.42	16.3	97.7	570
31期 (2023年1月16日)	26,080	△7.8	977.37	△8.7	935.83	△10.2	95.5	526

(注1) S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) およびS & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース) は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております (以下同じ)。

(注2) S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) およびS & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース) は、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。

S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、同指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません (以下同じ)。

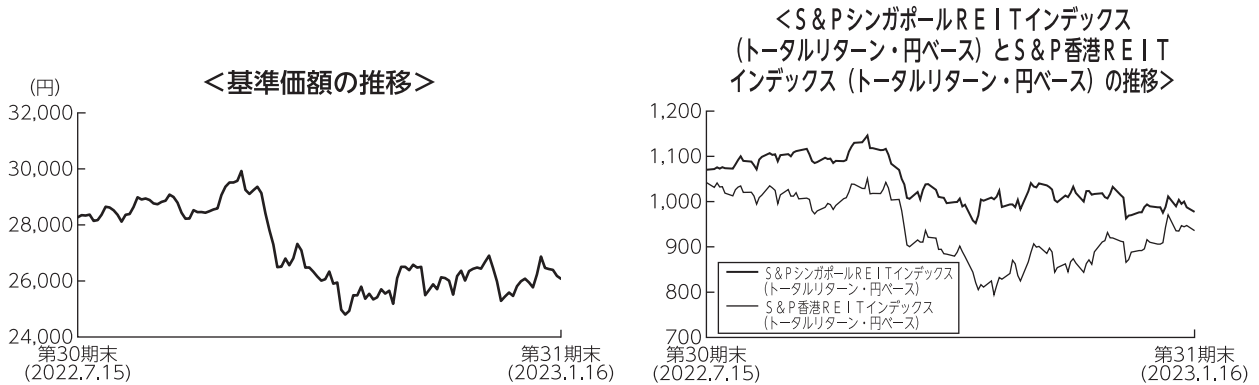
(注3) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		S & PシンガポールREITインデックス (トータルリターン・円ベース) (参考指数)		S & P香港REITインデックス (トータルリターン・円ベース) (参考指数)		投資信託 受益証券、 投資証券 組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首)	円	%		%		%	%
2022年7月15日	28,273	—	1,070.52	—	1,042.42	—	97.7
7月末	28,522	0.9	1,090.11	1.8	1,020.52	△2.1	97.7
8月末	28,460	0.7	1,095.01	2.3	993.55	△4.7	96.0
9月末	26,509	△6.2	1,006.29	△6.0	900.53	△13.6	95.7
10月末	25,797	△8.8	1,008.97	△5.7	824.99	△20.9	95.6
11月末	26,131	△7.6	1,019.57	△4.8	867.18	△16.8	94.8
12月末	25,947	△8.2	989.90	△7.5	910.24	△12.7	94.9
(期末)							
2023年1月16日	26,080	△7.8	977.37	△8.7	935.83	△10.2	95.5

(注) 騰落率は期首比です。

## ■当期の運用経過 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)



### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、前期末比で7.8%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

主として日本を除くアジア諸国の不動産投資信託証券 (REIT) に投資を行った結果、各国中央銀行による政策金利の引き上げや中国の不動産業界の混乱などの影響を受けてアジアのREIT市場は軟調に推移しました。また、為替市場では円安が進む場面もあったものの米国長期金利の低下を受けて円高に転じたことなどから基準価額は下落しました。

### 投資環境

アジアREIT市場は僅かに下落しました。期初は世界的な景気後退懸念から欧米の長期金利が低下し上昇する場面もありましたが、各国中央銀行がタカ派スタンスを強め金融引き締めを継続したことや中国で住宅ローン返済のボイコットなどの情勢不安が嫌気され軟調な動きとなりました。その後中国当局がゼロコロナ政策の転換や不動産支援策を実施したこと、欧米でインフレ鈍化期待から長期金利が低下したことなどが好感され下げ幅を縮小しました。

## ポートフォリオについて

保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加え、財務体質が健全で経営に柔軟性のある銘柄、底堅い収益成長が期待される銘柄などに選別投資を行いました。シンガポール上場REITの買い増しなどの売買を実施しました。地域別では、シンガポールに7割程度、香港に3割程度配分しました。REITの組入比率は高位を維持しました。なお、外貨建資産に対する為替ヘッジは行いませんでした。

### ○組入上位10ヵ国

No.	国名	比率
1	シンガポール	68.4%
2	香港	26.0
3	韓国	1.2
4	—	—
5	—	—
6	—	—
7	—	—
8	—	—
9	—	—
10	—	—

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

### ○組入上位5銘柄

No.	銘柄名	国名	比率
1	LINK REIT	香港	19.8%
2	CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	シンガポール	10.5
3	CAPLAND ASCENDAS REIT	シンガポール	9.4
4	FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	シンガポール	8.5
5	MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL	シンガポール	7.9

(注1) 比率は、アジアREITマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 国名は発行国（地域）で表示しております。

## 今後の運用方針

アジア地域では、中国のゼロコロナ政策の転換によって、旅行需要の拡大などアジア地域全体にポジティブな影響があると考えられるほか、各国中央銀行が金融引き締めペースを緩める動きも追い風になると見られます。引き続き、保有資産価値などの観点から割安と見込まれる銘柄に加えて、財務体質が健全で有能な経営陣に運営されている銘柄や底堅い収益成長が期待される銘柄などに注目していく方針です。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託受益証券)	1円 ( 1)	0.005% (0.005)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託受益証券)	1 ( 1)	0.002 (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	62 (61) ( 0)	0.227 (0.226) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	64	0.234	
期中の平均基準価額は27,129円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■売買及び取引の状況 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)

投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
<b>アメリカ</b>	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT PTE LTD	—	—	—	—
	(—)	(△1)	(—)	(—)
<b>香港</b>	千□	千香港・ドル	千□	千香港・ドル
LINK REIT	—	—	—	—
	(5.402)	(306)	(—)	(—)
<b>シンガポール</b>	千□	千シンガポール・ドル	千□	千シンガポール・ドル
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
	(—)	(△0.08446)	(—)	(—)
CAPLAND ASCENDAS REIT	—	—	—	—
	(—)	(△3)	(—)	(—)
SUNTEC REAL ESTATE INVEST TR	—	—	—	—
	(—)	(△0.8108)	(—)	(—)
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	—	—	—	—
	(—)	(△0.74526)	(—)	(—)
STARHILL GLOBAL REIT	—	—	—	—
	(10.25)	(5)	(—)	(—)
CAPITALAND ASCOTT TRUST	—	—	—	—
	(—)	(△2)	(—)	(—)
ESR LOGOS REIT	—	—	—	—
	(5.413)	(1)	(—)	(—)
CDL HOSPITALITY TRUSTS	—	—	—	—
	(—)	(△0.0616)	(—)	(—)
CAPITALAND CHINA TRUST	—	—	—	—
	(6.336)	(1)	(—)	(—)
AIMS APAC REIT MANAGEMENT LTD	—	—	—	—
	(—)	(△1)	(—)	(—)
MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL	190.9	370	—	—
	(—)	(△0.23286)	(—)	(—)
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL TRUST	—	—	346.7	414
	(—)	(△1)	(—)	(—)
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL TRUST	—	—	—	—
	(—)	(△5)	(—)	(—)
<b>韓国</b>	千□	千韓国・ウォン	千□	千韓国・ウォン
ESR KENDALL SQUARE REIT CO LTD	—	—	—	—
	(—)	(△676)	(—)	(—)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。ただし、□数および金額が単位未満の場合は小数で記載しています。

## ■利害関係人との取引状況等 (2022年7月16日から2023年1月16日まで)

期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期 末		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.000636	百万円 0.000636	% 100.0	百万円 0.000636	百万円 0.000636	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ信託銀行です。

## ■組入資産の明細

(1) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘 柄	期首 (前期末)	当 期				末
	□ 数	□ 数	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	比 率	
不動産ファンド (シンガポール)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円	%	
DIGITAL CORE REIT MANAGEMENT PTE	139.9	139.9	76	9,842	1.9	
小 計	□ 数 ・ 金 額	139.9	76	9,842	—	
	銘 柄 数 <比 率>	1銘柄<2.4%>	1銘柄<1.9%>	—	—	1.9
(香港)	千口	千口	千香港・ドル	千円	%	
LINK REIT	98	103.402	6,354	104,079	19.8	
FORTUNE REAL ESTATE INVESTMENT T	117	117	752	12,322	2.3	
SF REAL ESTATE INVESTMENT TRUST	394	394	1,241	20,329	3.9	
小 計	□ 数 ・ 金 額	609	614.402	8,347	136,731	—
	銘 柄 数 <比 率>	3銘柄<25.9%>	3銘柄<26.0%>	—	—	26.0
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポール・ドル	千円	%	
CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST	281.532	281.532	571	55,425	10.5	
CAPLAND ASCENDAS REIT	186.864	186.864	512	49,654	9.4	
SUNTEC REAL ESTATE INVEST TR	202.7	202.7	275	26,734	5.1	
MAPLETREE LOGISTICS TRUST	41.681	41.681	66	6,467	1.2	
STARHILL GLOBAL REIT	319.083	329.333	181	17,566	3.3	
CAPITALAND ASCOTT TRUST	175.5	175.5	187	18,211	3.5	
KEPPEL REIT	216.9	216.9	195	18,931	3.6	
ESR LOGOS REIT	429.293	434.706	160	15,598	3.0	
CDL HOSPITALITY TRUSTS	61.6	61.6	78	7,586	1.4	
CAPITALAND CHINA TRUST	178.811	185.147	218	21,187	4.0	
AIMS APAC REIT MANAGEMENT LTD	106.3	106.3	132	12,886	2.4	
MAPLETREE PAN ASIA COMMERCIAL	55.5	246.4	431	41,817	7.9	
MAPLETREE NORTH ASIA COMMERCIAL	346.7	—	—	—	—	
LENDLEASE GLOBAL COMMERCIAL REIT	202.6	202.6	135	13,164	2.5	
FRASERS LOGISTICS & COMMERCIAL T	386.98	386.98	460	44,659	8.5	
小 計	□ 数 ・ 金 額	3,192.044	3,058.243	3,607	349,891	—
	銘 柄 数 <比 率>	15銘柄<68.0%>	14銘柄<66.5%>	—	—	66.5

銘柄	期首 (前期末)	当期			末
	□数	□数	外貨建金額	邦貨換算金額	比率
(韓国) ESR KENDALL SQUARE REIT CO LTD	千□ 14.295	千□ 14.295	千韓国・ウォン 59,753	千円 6,184	% 1.2
小計	□数・金額 14.295	14.295	59,753	6,184	—
	銘柄数 <比率> 1銘柄<1.4%>	1銘柄<1.2%>	—	—	1.2
合計	□数・金額 3,955.239	3,826.84	—	502,650	—
	銘柄数 <比率> 20銘柄<97.7%>	19銘柄<95.5%>	—	—	95.5

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

## (2) 純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資信託証券の内容

### LINK REIT (当期末組入比率 19.8%)

#### ① 不動産投資信託等の目的及び基本的性格

小売施設、駐車場、オフィス、物流施設を含む多数のポートフォリオに投資し、ポートフォリオの成長軌道を助け、様々な市場での拡大の機会を掴むことを目指します。

香港証券取引所に上場し、2022年9月末時点で香港を中心に中国本土、海外合わせ150を超える小売施設等のポートフォリオを保有しています。

#### ② 不動産投資信託等の1□当たり資産運用報酬等

1□当たり資産運用報酬等に相当する情報がないため開示できません。なお、当不動産投資信託の開示資料につきましては、右記ホームページ (<https://www.linkreit.com/en/home/>) より閲覧することができます。

### CAPITALAND INTEGRATED COMMERCIAL TRUST (当期末組入比率 10.5%)

#### ① 不動産投資信託等の目的及び基本的性格

主にシンガポールに所在する商業（小売およびオフィスを含みます）目的で使用される良質の収益を生む資産を所有し、投資しています。

シンガポール最大級の商業不動産リートです。2021年12月末現在、シンガポールを中心に一部、ドイツ、オーストラリアに合計26の物件を所有しています。

#### ② 不動産投資信託等の1□当たり資産運用報酬等

1□当たり資産運用報酬等に相当する情報がないため開示できません。なお、当不動産投資信託の開示資料につきましては、右記ホームページ (<https://www.cict.com.sg>) より閲覧することができます。

## ■投資信託財産の構成

2023年1月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券、投資証券	502,650	95.5
コール・ローン等、その他	23,630	4.5
投資信託財産総額	526,281	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、520,906千円、99.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年1月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=127.92円、1香港・ドル=16.38円、1シンガポール・ドル=96.98円、100韓国・ウォン=10.35円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年1月16日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	526,281,081円
コール・ローン等	23,474,686
投資信託受益証券(評価額)	372,057,549
投資証券(評価額)	130,593,051
未 収 配 当 金	155,795
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	526,281,081
元 本	201,791,937
次 期 繰 越 損 益 金	324,489,144
(D) 受 益 権 総 口 数	201,791,937口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	26,080円

(注1) 期首元本額 201,791,937円  
 追加設定元本額 -円  
 一部解約元本額 -円

(注2) 期末における元本の内訳  
 アジア3資産ファンド 分配コース 110,775,958円  
 アジア3資産ファンド 資産形成コース 91,015,979円  
 期末元本合計 201,791,937円

## ■損益の状況

当期 自2022年7月16日 至2023年1月16日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	11,738,681円
受 取 配 当 金	11,740,123
受 取 利 息	18
支 払 利 息	△1,460
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△54,736,966
売 買 益	1,569,964
売 買 損	△56,306,930
(C) そ の 他 費 用	△1,241,573
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△44,239,858
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	368,729,002
(F) 合 計(D+E)	324,489,144
次 期 繰 越 損 益 金(F)	324,489,144

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。